

CT が新しくなりました

〔心理的に圧迫感が少ない〕

CT 全体の角を取り丸みをもたせた所や、ガントリ（大きな輪の部分）の間口を大きくする事で患者さんへの圧迫感が少なく配慮されています。
丸みをもたせ、間口を広くする事で、狭い場所が苦手な方や、小さなお子さんにもリラックスした状態で検査を受けていただけます。

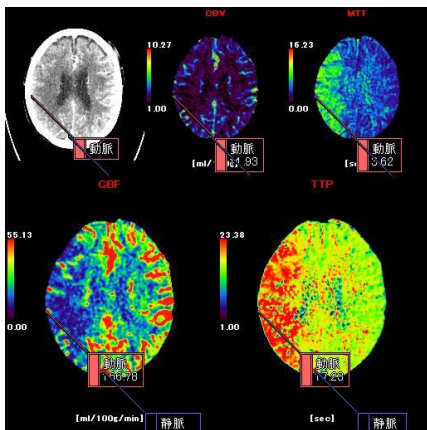
〔息止めのタイミングを患者さんに伝えるガイド〕

息を止めるタイミングや残り秒数を伝えるガイドを、ガントリ前面と背景に3ヶ所設置。さまざまな検査の体勢でも見やすくナビゲーションされています。
ガントリ前面に設けたカラー液晶モニターには、患者情報、息止め方法などの表示がされます。情報を分かりやすく伝え、スムーズな検査のサポートをしてくれます。



〔低線量・低被ばく〕

最適線量を自動調整するシステムとの連動が可能のため、被ばくの低減が可能になりました。



〔脳血流分析〕

新たな機能として造影剤を使用し、脳血流量をカラーで表せるようになりました。
脳梗塞や認知症などの疾患をカラー画像として診ることが出来ます。

〔金属アーチファクトの低減再構成〕

画像を作る際に従来課題であった金属からの影響を低減し、分かり易い画像を提供することが可能になりました。

※アーチファクト … 実際の物体ではない二次的に
(撮影状態、再構成法など) 発生した画像



医療法人社団藤和会
厚木佐藤病院